

- 第10回目（6年目）となるアゼオトギリ保全勉強会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてwebと併用して開催。
- 関係団体との情報共有と昨年度までの5年間の活動をまとめた報告書（案）を作成し、最終確認を行った。
- 令和2年3月には国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）が推奨する事業の認定を受けている。

【開催概要】

日時：令和2年11月14日（土）（14:00～16:00）
会場：多気町役場 大会議室
出席：三重大学教育学部、新潟食料大学、相可高等学校、兄国水と緑を守り隊
仁田地域環境保全会、べこじ倶楽部、佐奈川を美しくする会、福井県立坂井高等学校
三重県教育委員会、三重県農林水産部、多気町、三重河川国道事務所
議事：①アゼオトギリ生育・栽培状況についての情報交換
②活動報告書の確認
③国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）について
④今後の現地での取り組み
⑤質疑応答



国連生物多様性の10年
日本委員会（UNDB-J）の
ロゴマーク（上）
アゼオトギリ保全勉強会
活動報告書（左）



各保全団体の発表の様子